

令和 3 年度第 8 回理事会及び第 3 回合同会議議事録

日 時：第 8 回センター理事会 令和 3 年 11 月 9 日（火）18 時 30 分～19 時 45 分
第 3 回合同会議 同日 19 時 45 分～21 時 30 分
会 場：Web 会議
出席者：中川理事長、芳本副理事長、井阪理事、射場理事、村西理事、千葉監事、
大井局長、辻畑局長、田籠局長、大槻局長
書 記：木村

【議題】

I. 令和 3 年度第 8 回理事会議題

1. 承認事項

- 1) 令和 3 年度第 7 回理事会議事録について
資料参照の上、承認された。

2. 報告事項

- 1) 各局事業進捗報告
各局長より報告があった。
- 2) 第 33 回大阪府理学療法学会報告について
射場理事より資料の通り報告があった。
- 3) 第 3 回生涯学習研修集会報告について
射場理事より資料の通り報告があった。
- 4) 認定理学療法士臨床認定カリキュラム教育機関の協会申請について
村西理事より資料の通り報告があった。協会への申請は運動器と中枢分野講師は生涯学習センター役員及び部員を中心に選出に至ったとのこと。
- 5) 府士会主催理学療法講習会について
村西理事より資料の通り報告があった。今回申請は 26 件でありそのうち協会助成金申請 2 件であった。審査結果より 1 件選出したことを報告された。中川理事長より、助成金申請の無い 24 件については改めて開催に係る企画書の提出を求めるよう指摘があった。
- 6) 第 34 回大阪府理学療法学会予算書(最終)について
芳本理事より資料の通り報告があった。

3. 審議事項

- 1) 「新生涯学習システム 前期研修・後期研修の開催」について
射場理事より説明があった。審議事項は以下の 3 点。一つ目は研修会の対面開催について。積極的に対面開催を進める方向で一致。二つ目は後期研修の C 項目を各市区町村士会が執り行うことについて。センターは開催を保証するなど後援となるよう意見があった。三つ目は新人症例発表へのエントリーは前期研修対象者とし、症例検討は後期研修対象者とするなど、3 点についてすべて審議され、承認された。また、次年度予算に計上するよう指示があった。
- 2) 「新生涯学習システムの説明会開催」について
射場理事より各市区町村士会の学術担当者に向け年内にオンライン開催する案について資料の通り説明があった。審議の上、承認となった。理事より今後、センターが運営するオンラインのイベントは情報管理局を経由して提起するよう指摘があった。
- 3) 協会主催理学療法講習会について
村西理事より資料の通り説明があった。本件についてはメール審議によって承認されているため本理事会にて追認された。
- 4) 2021 年度研修部研修企画について（継続）
村西理事より資料の通り説明があった。本研修会では共に生涯学習ポイント付与の対

象ではないとのこと。また、理事よりオンデマンド開催の可否について問う意見があった。本件議案は審議の上、承認となった。

5) 関係団体以外からの研修会等の HP 掲載依頼について

芳本副理事長より資料の通り説明があった。本議案は HP 掲載規程に則り審議の上、承認された。現在の掲載規程はコロナ禍以前のものであるため近畿圏以外のオンライン開催の条項及び掲載料について規程の改定を行うよう指摘があった。

6) 第 33 回大阪府理学療法士会学術大会演題の表彰について

射場理事より説明があった。本件についてはメール審議によって承認されているため本理事会にて追認された。

4. その他

特になし

II. 令和 3 年度第 3 回合同会議

1) 府士会における個人情報の保護に関する基本方針について

岩見局長より「府士会ホームページのリニューアルに伴い、府士会の個人情報保護に関する基本方針（プライバシーポリシー）をホームページ上に一般公開を考えている」旨を説明され府士会のプライバシーポリシーの提示があった。討議内容を踏まえて、一部修正されることとなった。

2) 役員賠償保険、サイバー保険について

加藤理事より「役員賠償保険、サイバー保険」について説明され理事の意見を伺った。今後も前向きに検討していく。

3) 旅費に関する規程について

井阪理事より旅費規定についてセンター案を提示した。意見を参考に各会で再検討する。